

日比谷図書文化館が慶應義塾大学イノベティブデザインセンターと連携 未来の技術・社会・人間のシステムをデザインする 『HIBIYA イノベーション・キャンパス』2016 開催



昨年度実施の様子

日比谷図書文化館では、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント（SDM）研究科附属 SDM 研究所イノベティブデザインセンターと連携し、『HIBIYA イノベーション・キャンパス 2016』を開催します。二者の連携で実施するこのプログラムは今年で5年目を迎えます。今年度のテーマは『イノベティブ思考のワークの進め方』です。イノベティブ思考を活用したワークでは、反復的なプロセスを進めながら、ソリューションに向けてアイデアを育てて行きます。企業等で実践的に活用するためのイノベティブ思考を習得し、イノベティブ思考のワークの進め方である”イタレーション”を学びます。

講座概要

今回は、“イノベティブ思考”の実践的な活用方法を身に付け、ソリューションに向けてアイデアを育てていくためのイタレーションというプロセスを学ぶ講座です。最初に「講演会」で、企業等でイノベティブなアクティビティを導入する際に重要となる、イノベティブ・アクティビティのデザインについて、具体的な事例を通じてその内容と重要性について学びます。続いて「ワークショップ」の【初級編】では、システム思考、デザイン思考の基礎的な知識と、基礎的なワークの流れを学びます。【実践編】では、イノベティブ思考を活用して、ソリューションに向けてアイデアを育てていくイタレーションというプロセスを体感して頂きます。

【慶義塾大学大学院 SDM 研究科】

システムエンジニアリングを基盤としたシステム思考・デザイン思考・マネジメント思考の統合による、複雑多様な社会課題の解決策を立案・実行するイノベティブ人材の輩出を行う世界随一の大学院です。社会システム、技術システム、人間システム分野におけるイノベーション研究と教育で、多数の企業との連携をしています。URL：<http://www.sdm.keio.ac.jp/>

講演会

『デザインマネジメントの視点から考えるイノベティブ・アクティビティのデザイン』

- 日時：8月9日（火） 19:00～20:30（18:30開場）
- 講師：田子 學（アートディレクター/デザイナー）
- 参加費：1,000円
- 定員：200名（事前申込順）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）

ワークショップ

初級編：『イノベティブ思考の基礎的ワークを学ぶ』 ※各回同じ内容となります。

- 日時：9月2日（金） 19:00～21:00（18:30開場）
10月1日（土） 10:30～12:30（10:15開場）
11月30日（水） 19:00～21:00（18:30開場）

【各回共通】

- 参加費：2,000円
- 定員：40名（事前申込順）
- 会場：日比谷図書文化館4階スタジオプラス（小ホール）

実践編：『イノベティブ思考のイタレーションを体感する』

※各回同じ内容となります。※実践編の内容は、初級編をご経験されている方を対象としています。

- 日時：10月29日（土） 13:00～17:00（12:30開場）
- 参加費：3,000円
- 定員：40名（事前申込順）
- 会場：日比谷図書文化館4階 スタジオプラス（小ホール）

- 日時：2月25日（土） 13:00～17:00（12:30開場）
- 参加費：3,000円
- 定員：24名（事前申込順）
- 会場：日比谷図書文化館4階 セミナールームA

レクチャー・ワークショップ講師

富田 欣和（慶應義塾大学大学院 SDM 研究科特任講師）

渡辺 今日子（慶應義塾大学大学院 SDM 研究科特任助教）

山本 絵里子（慶應義塾大学大学院 SDM 研究所研究員）

※各講座の担当講師および講座詳細については追って日比谷図書文化館 HP でお知らせいたします。

申込方法

来館（1階受付）、電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）いずれかにて①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

主催：千代田区立日比谷図書文化館

協力：慶應義塾大学大学院 SDM 研究科附属 SDM 研究所イノベティブデザインセンター